

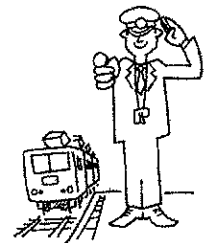
進路決定に向けて～自分の考えを強くもとう！～

第3回希望調査（10/15 実施）の集約を行いました。前回実施した第2回の調査に比べて、進路先の絞り込みが進んできたような印象を受けています。ただ、一部には自分の実力と進路希望先がマッチしていない人や、他の人が行くから自分も同じところにしておこう、といった考えをもっている人がいるようにも感じています。希望通りの進路先に進めることが一番ですが、簡単にいかないのが人生です。希望通りにしたいのなら、やはり日頃から努力を積み重ねる以外の方法はないと思います。

さて、本来、進路とは自分の人生を考えていくことに他なりません。以前、高校の先生から聞いた話ですが、学習点（成績）のレベルだけに目を奪われて、進学先の学校でどんなことを学ぶのか分からないまま進学してしまい、そのためさらにその先の進路に支障を来すことがあるということです。商業科・工業科などの専門学科では、文字通り専門の勉強を普通科よりも多く勉強するわけですから、その方面に興味関心が薄いと毎日の勉強に力が入るはずはありません。逆に興味関心がぴったり合えば、勉強自体がおもしろくなり、意欲も学力も向上します。

今から将来のことなんて…、と思う人もいるかもしれませんが、間違いなく義務教育の次は自分で学ぶ道を選択して努力する時期であり、その意識や努力が近い将来、社会人になるための土台になっていくのです。大学にしても同じです。大学は高校の勉強を更に高める

「超」専門高校なのです。早いうちから進路を考えるということは、決して無駄なことではありません。早ければ早いほど、進む道すじをいろいろと選べます。後になればなるほど選択の余地は少なくなり、何となく選んだ道を歩んでいく人生になるかもしれません。今をがんばるかどうかなどは、そういうことなのです。



① 奨学金・貸付金の案内

名 称	申出めやす	おもな条件等
札幌市 特別奨学生 返済不要	11月20日(金)	・職業学科（商業・工業・農業・家庭等）、技能取得の総合学科、高専、特別支援学校（普通科以外）、技能取得の専修学校高等課程へ進学の生徒。（普通科進学の場合は取消） ・本人か保護者のどちらかが市内在住 ・世帯収入が生活保護受給基準の1.5倍以内の世帯 ・支給：月額公立5千円、私立8千円

※札幌市奨学金（すでに校内申込は締め切っています）との併願は可能ですが、両方採用となった場合、同時に受給することはできませんので御注意ください。